

14:1 愚かな者は心の中で、「神はいない。」
と言っている。彼らは腐っており、忌まわし
い事を行なっている。善を行なう者はいない。
14:2 主は天から人の子らを見おろして、神を
尋ね求める、悟りのある者がいるかどうかを
ご覧になった。

14:3 彼らはみな、離れて行き、だれもかれも
腐り果てている。善を行なう者はいない。ひ
とりもいない。

14:4 不法を行なう者らはだれも知らないのか。
彼らはパンを食らうように、わたしの民を食
らい、主を呼び求めようとはしない。

14:5 見よ。彼らが、いかに恐れたかを。神
は、正しい者の一族とともにおられるからだ。
14:6 おまえたちは、悩む者のはかりごとをは
ずかしめようとするだろう。しかし、主が彼
の避け所である。

14:7 ああ、イスラエルの救いがシオンから
来るように。主が、とりこになった御民を返
されるとき、ヤコブは楽しめ。イスラエルは
喜べ。

愚かな者と賢い者について歌われています。それ
は知識にもよるでしょう。本当の知恵とは難しいこ
とを言う能力ではありません。それは人と自分を幸
いに導く力ではなくては意味がありません。私たちは
本当の知識、賢さを持っているのでしょうか。

幸いに導く力は神様から来るものです。神こそが
天地を創って、御支配なさる義なるお方ですから、
そのことを認めて、このお方から幸いをいただくこ
とこそ賢さです。そのような知恵を尊重し、また求
めましょう。

また人をそのような成長に導ける能力こそが、本
当の知恵とも言えます。この世の知恵、賢さは
「悟りのある者がいるかどうか」ご覧意なる神様か
らは離れています。そのような者を誇ったり、頼つ

たりする前に、主を誇りとし頼りましょう。

②どんな思いになりましたか？（感情や願い
など）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、
愛の満ちしなど）

